

秋田大学教育文化学部天文台特別イベント

イベント ー市民のための夜間天体観察会ー

皆 既 月 食 の 観 察

月食とは、太陽と地球と月がほぼ一直線上に並び、地球の影に月が入り込んで、月が地球の影に食べられてしまうように見える天文現象です。月の一部分が地球の影に入るときを部分月食、月全体が入り込んでしまうときを皆既月食といい、皆既中は赤い満月が観察できることがあります。今回の月食は皆既月食で、夕方、東の方からすでに皆既中の赤い月が見えはじめ、その後、昇りながら月が地球の影からだんだん出てきて、満月に変化していく様子を観察することができます。天文台の天体望遠鏡や双眼鏡を使って、赤い月や、だんだん膨らんでいく満月の様子を観察してみましょう。

日時：12月21日（火）17：30～19：00

対象：一般市民（中学生以下は保護者同伴）

料金：一人50円(保険料)

定員：30名（事前申込不要，30分前より会場にて受付，
※参加人数が多い場合は入れ替えになります）



写真：2007年8月28日の月食の様子（左：部分月食中の欠けた満月，右：皆既月食中の赤みがかった月）

☆ 天文イベント予定 1月8日（土） ☆
星空案内人資格認定講座：第4回 宇宙はどんな世界
秋田大学教育文化学部 教授 上田晴彦 先生
観察会：木星，月，ペルセウス座二重星団h- α

会場：秋田市手形学園町1-1
秋田大学教育文化学部 天文台

ご質問は…秋田大学教育文化学部天文台 018-889-2655